

子どもの保健

科目ナンバリング CHS-202
選択 2単位

岸野 美由紀

1. 授業の概要(ねらい)

子どもの保健には、子どもの成長・発達、子どものかかりやすい疾病(病気)と事故、疾病の予防と保健指導、子どもの生活と健康問題、子どもの保健行政などが含まれます。

子どもの成長・発達の特徴を知り、子どもの生理機能を理解した後、生活習慣を含む衛生管理、事故対策、子どもの疾患に対する処置・予防対策など、子どもの健康で安全な生活を守り育てるための知識を身につけることがこの授業の主な内容です。

講義は日々の生活や職場で役立つような実学中心の内容になっていますので、実習にも役立ちます。

2. 授業の到達目標

子どもは成長と発達を絶えず続けており、その生理機能は成人と大きく異なります。子どもの生理学的特徴、成長、発達の特徴を理解します。子どもでは先天性疾患をはじめ、成人領域の疾患にはない疾患特殊性があり、これら疾病の病因、診断、治療に関する知識を獲得します。

3. 成績評価の方法および基準

・授業毎にリアクションペーパーにて授業を振り返り感想、意見、質問などを記入しLMS (アンケート)より提出してもらいます。

・15回目の授業でテストを行います。新型コロナ感染症流行状況によりテストをレポートに変更する可能性があります。

・リアクションペーパーによる授業態度、意欲50%、テスト50%で成績評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

丸尾良浩・竹内義博 新版『よくわかる子どもの保健 ミネルヴァ書房

参考文献

高橋秀寿監修、問川博之編集 『小児リハビリテーション 評価マニュアル』 診断と治療社

5. 準備学習の内容

授業前にテキストを熟読し、専門用語の意味は調べることで、講義内容の理解が深められます。事前学習をして下さい。講義資料は、前日までにLMSにアップします。各自準備してください。

6. その他履修上の注意事項

・講義内容に疑問があれば、授業中や後、リアクションペーパー、メールにて積極的に質問をして下さい。

・授業中の携帯電話やスマートフォンなどの電子機器での通話やメール、ゲーム、写真撮影、録音は禁止します。

・授業後、授業内容を復習して下さい。

・第10回はオンライン授業となります。その他の講義も、新型コロナ感染症流行によりオンライン授業になる場合があります。LMS掲示板を確認して下さい。

7. 授業内容

【第1回】 子どもの心身の問題と保健の意義

【第2回】 身体発育と保健①

【第3回】 身体発育と保健②

【第4回】 運動機能の発達と保健

【第5回】 生理機能の発達と保健①

【第6回】 生理機能の発達と保健②

【第7回】 生理機能の発達と保健③

【第8回】 精神機能の発達と保健

【第9回】 心身の健康状態とその把握①

【第10回】 心身の健康状態とその把握② ★オンライン授業

【第11回】 子どもの疾病の予防及び適切な対応①

【第12回】 子どもの疾病の予防及び適切な対応②

【第13回】 子どもの疾病の予防及び適切な対応③

【第14回】 子どもの疾病の予防及び適切な対応④

【第15回】 子どもの疾病の予防及び適切な対応⑤ テスト